

# 東海道口旅美

THE BEAUTY OF TOKAIDO: TRAVELING TO SURUGA

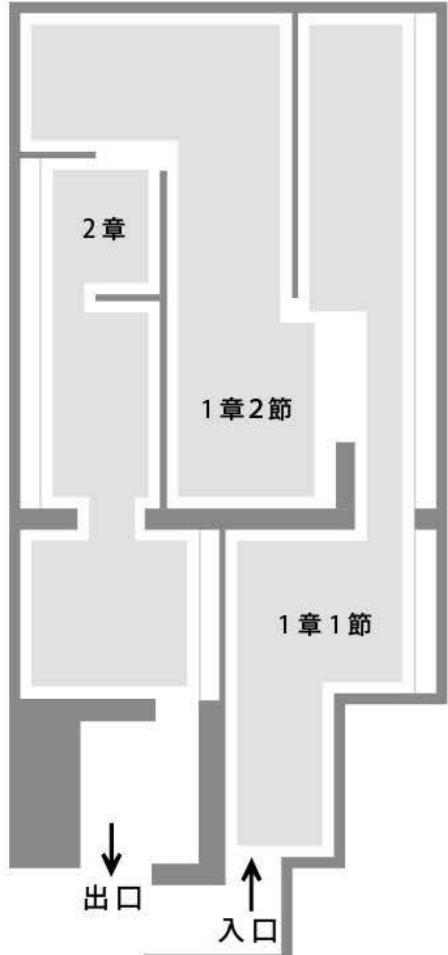
2023.  
2.11 SAT -  
3.26 SUN  
02.11 SAT - 3.5 SUN  
03.7 TUE - 3.26 SUN

主催・静岡市、静岡市美術館 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団  
静岡新聞社・静岡放送  
後援・静岡市教育委員会、静岡県教育委員会  
特別協賛・清水銀行  
助成・芸術文化振興基金

- ・本展の作品番号は会場内および図録の番号と一致しますが、展示の順序とは必ずしも一致しません。
- ・展示室の温湿度および照度は作品保護のため調整されています。
- ・欠番は未出品作品です。
- ・展示期間に記載のない作品は通常展示です。
- ・都合により、出品作品は変更になる場合があります。
- ・指定品のうち、「県」は県指定文化財、「市」は市指定文化財をさします。

作品No	指定 作者名	作品名	時代	形状／員数	所蔵	前期	後期
第一章 描かれた東海道							
第一節 東海道図屏風の世界							
1		東海道往来図屏風	室町～桃山時代(十六世紀)	紙本着色 六曲一隻	奈良県立美術館	—	後
2		三保松原図屏風(三保松原・駿島図屏風のうち)	江戸時代(十七世紀)	紙本着色 六曲一双のうち右隻	静岡県立美術館	—	後
3		駿府城下行列図屏風	元和～寛永年間(一六一五～四四)頃	紙本着色 六曲一双	千葉市美術館	—	後
4	追加1 県	東海道五十三次図屏風	寛文年間(一六六一～七三)頃	紙本着色 六曲一双	東京都江戸東京博物館	前	—
5	市	菱川師宣 東海道網目分間之図(東海道分間絵図) 三巻	江戸時代(十七世紀)	紙本着色 六曲一双	静岡市	—	後
6		伝馬朱印状 江尻宿(寺尾家文書)	江戸時代(十六〇一)年	紙本着色 一枚	静岡市	—	後
7		狩野永隆 東海道図屏風	慶長六(一六〇一)年	紙本着色 六曲一双	神奈川県立歴史博物館	前	—
8		東海道図屏風	江戸時代(十八世紀)	紙本着色 六曲一双	大津市歴史博物館	—	後
9		東海道図屏風	江戸時代(十八世紀)	紙本着色 六曲一双	神奈川県立歴史博物館	前	—
10		土佐光成 駿府鳥瞰図	享保年間(一七一六～三六)頃	紙本着色 六曲一双	神奈川県立歴史博物館	前	—
11		東海道図屏風	江戸時代(十七世紀)	紙本着色 六曲一双	駿府博物館	—	後
12		狩野永成 駿府鳥瞰図	江戸時代(十七世紀)	紙本着色 六曲一双	駿府博物館	—	後
13		市 小沼満英 三嶋宿風俗絵屏風	宝暦四(一七〇七)～(一七〇八)年頃	紙本着色 一面	三島信用金庫	—	後
14		杉谷行直筆 富士三保清見寺図	天保年間(一八三〇～四四)頃	紙本着色 六曲一双	三島信用金庫	—	後
15		深田正韶 賛	弘化三(一八四六)年賛	紙本着色 一幅	清見寺	—	後
第二節 東海道の中の駿河							
16	県 県金有声	山水花鳥図押絵貼屏風	宝暦十四(一七六四)年	紙本着色 四曲一隻	清見寺	—	後
17	県 原在正	清見寺第十一世関板主忍書簡	宝暦十四(一七六四)年	紙本着色 一枚	清見寺	—	後
18	追加2 県	富士山図巻 四巻	寛政八(一七九六)年頃	紙本着色 十四巻のうち一巻	個人蔵	前	—
19	原在正	富士山図巻 十三巻	江戸時代(十八～十九世紀)	紙本着色 一枚	掛川市二の丸美術館	—	後
20	県 村松以弘	白糸瀑図	天保十四(一八四三)年	紙本着色 一幅	浜松市美術館	前	—
21	平井顯斎	白糸瀑布真景図	天保五(一八三四)年	絹本着色 一幅	学校法人常葉大学	—	後
22	渡辺華山	富峰驟雨図	文化十(一八一三)年	絹本着色 一幅	誓願寺	—	後
23	市 桑原黙斎	駿州用宗城墟眺望図	嘉永二(一八四九)年	絹本着色 一幅	個人蔵	—	後
24	市 神戸麗山	富士図	嘉永七(一七九五)年序	絹本着色 一幅	個人蔵	—	後
25	貴志忠美	高力猿猴庵 寿留嘉土産	寛政七(一七九五)年序	紙本着色 三冊	名古屋市博物館	貢替	—
26	河村岷雪	百富士	嘉永六(一八五三)年	紙本着色 三冊	西尾市岩瀬文庫	貢替	—
27	秋里籬鳴編	東海道名所図会 三(一)五巻	嘉永六(一八五三)年	紙本着色 四冊	静岡県立中央図書館	—	後
28	十返舎一九	東海道中膝栗毛 二巻下、三巻上・中	弘化四(一八四七)年頃	紙本着色 三冊	静岡市	—	後
29	葛飾北斎	三代歌川豊国 東海道五十三次之内 江尻 弥次良兵衛	初版・寛政九(一七九七)年序 ※江戸後期再版	紙本着色 三冊	静岡市	—	後
30	葛飾北斎	三代歌川豊国 東海道五十三次之内 府中 喜多八	文化年間(一八〇四～一八)初中期	大判錦絵 三枚続	名古屋市博物館	前	—
31	葛飾北斎	見立東海道五拾三次 岡部 猫石の由来	文化年間(一八〇四～一八)初中期	大判錦絵 三枚続	名古屋市博物館	前	—
32	葛飾北斎	東海道五十三次 十三 沼津	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
33	葛飾北斎	東海道五十三次 十四 原	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
34	葛飾北斎	東海道五十三次 十五 吉原	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
35	葛飾北斎	東海道五十三次 十六 蒲原	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
36	葛飾北斎	東海道五十三次 十七 由井	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
37	葛飾北斎	東海道五十三次 十八 興津	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
38	葛飾北斎	東海道五十三次 十九 江尻	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
39	葛飾北斎	東海道五十三次 廿 府中	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
40	葛飾北斎	東海道五十三次 二十一 輪子	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—
41	葛飾北斎	東海道五十三次 二十二 岡部	文化年間(一八〇四～一八)初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	前	—

## 会場案内図



第二章 東海道が育んだ美術

葛飾北斎	東海道五十三次	二十三	藤枝	文化年間（一八〇四—一八）初中期	中判錦絵	名古屋市博物館	後
歌川広重	東海道五拾三次之内	沼津 黄昏図		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前
歌川広重	東海道五拾三次之内	原朝之富士		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前
歌川広重	東海道五拾三次之内	吉原 左富士		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前
歌川広重	東海道五拾三次之内	蒲原 夜之雪		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前
歌川広重	東海道五拾三次之内	由井 薩埵嶺		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前
歌川広重	東海道五拾三次之内	江尻 三保遠望		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後
歌川広重	東海道五拾三次之内	府中 安部川		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後
歌川広重	東海道五拾三次之内	東海道五拾三次之内	鞆子 名物茶店	天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後
歌川広重	東海道五拾三次之内	岡部 宇津之山		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後
歌川広重	東海道五拾三次之内	藤枝 人馬繼立		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後
歌川広重	東海道五拾三次之内	鳴田 大井川駿岸		天保五・七（一八三四—三六）年頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後
第二章 東海道が育んだ美術							
円山応瑞	植松蘭溪像		文化七（一八一〇）年頃	絹本着色	一幅	個人蔵	
白隱慧鶴	曲馬図		延享（宝暦前期）（一七四四—五三）頃	紙本着色	一幅	東京国立博物館	
池大雅賛	梅花図		明和年間（一七六四—七二）頃	紙本着色	一幅	個人蔵	
狩野山雪	猿猴図		江戸時代（十七世紀）	紙本着色	一幅	東京国立博物館	
曾我蕭白	山水図		安永年間（一七七二—一八一）頃	紙本着色	二幅	東京国立博物館	
狩野栄信	琴棋書画図屏風		文化十三（文政九）（一八一六—二六）年	紙本着色	六曲一双	東京国立博物館	前
円山応挙	双鶴図		天明六（一七八六）年	紙本着色	一幅	東京国立博物館	後
追加4	円山応挙	郭子儀携小童図	寛政四（一七九二）年	紙本着色	一幅	東京国立博物館	後
追加5	円山応挙	山水図小襖	寛政六（一七九四）年	紙本着色	四面	東京国立博物館	前
61	円山応挙	四季花鳥図	江戸時代（十八世紀）	紙本着色	一幅（四面）	個人蔵	
62	吳春	山水人物図襖	寛政年間（一七八九—一八〇一）後期頃	紙本着色	四面	東京国立博物館	後
63	長沢芦雪	截竹図	寛政九年十一（一七九七—一九九）年頃	紙本着色	一幅	東京国立博物館	後
64	追加6	円山派画材	江戸時代（十九世紀）	紙本着色	一幅	東京国立博物館	後
65	円山応瑞	花鳥図（藤、朝顔に小禽）	文化元（一八〇四）年	絹本着色	一幅	個人蔵	
66	植松応令	西王母図	寛政九（一七九七）年	絹本着色	一幅	個人蔵	
67	植松応令	松群鶴図（海浜群鶴図）	寛政九（一七九七）年	絹本着色	一幅	個人蔵	
68	歌川広重	東海道五十三対 原（変わり図）	弘化元（四）（一八四四—四七）年頃	大判錦絵	個人蔵		
69	岸岱	鶏図	嘉永二（一八四九年）	絹本着色	一幅	個人蔵	
70	長沢芦洲	渡邊周珠翁夫婦之像	文政十（一八二七年）	絹本着色	一幅	個人蔵	
71	渡邊守亮	守亮日記	天保九・十四（一八三八年—四三年）年	絹本着色	一幅	個人蔵	
72	岸派	粉本	江戸時代（十九世紀）	紙本着色	三枚	個人蔵	
73	白隱慧鶴	龍杖図	宝暦前期（一七五—一五六）頃	紙本着色	一幅	個人蔵	
74	白隱慧鶴	重離六爻	明和四（一七六七年）	紙本着色	一幅	個人蔵	
75	岸岱	虎図	天保十二（一八四二）年	紙本着色	一幅	個人蔵	
76	山梨鶴山	山梨稻川画像	文化年間（一八〇四—一八）	絹本着色	一幅	静岡県立中央図書館	
77	山梨鶴山	溪山秋色図	江戸時代（十九世紀）	紙本着色	一幅	個人蔵	
78	司馬江漢	長沼村富士眺望図	天保九（一八三八年頃）	紙本着色	一幅	静岡県立美術館	
79	浦上玉堂	山水図	江戸時代（十九世紀）	紙本着色	一幅	学校法人 常葉大学	
80	福田半香	皆梅園図屏風	文化年間（一八〇四—一八）	紙本着色	一卷（十一図）	藤枝市郷土博物館	卷替

次回展覽会

「英國キュー王立植物園 おいし  
食を彩る植物のものがたり」展

2023年4月8日(土)～6月4日(日)